

『補助金等の交付により造成した基金等に関する基準』等に基づく公表資料

1. 基金の概要（平成20年度）

基金の名称	信用・指導基金 (債務保証事業)
法人名	(財)建設業振興基金
基金額(国庫補助金等相当額)	7,086,000,000円(1,865,000,000円)(平成20年4月1日現在)
基金事業の概要	建設業者団体、事業協同組合等が会館の建設等の共同事業を行うために必要な資金の借入に係る債務保証

2. 見直し結果（平成20年度）

項目	講ずる措置
実施した見直しの概要(平成20年12月24日行政改革推進本部決定における措置内容等)	<input type="radio"/> 平成20年度に保証割合を90%に引下げ(従来100%保証) <input type="radio"/> 今後とも基金基準に適合するよう指導監督を実施
基金事業を終了する時期	<input type="radio"/> 平成27年度までに事業を終了する。
次の見直し時期	<input type="radio"/> 次回見直しは平成23年度までに実施する。
基金事業の目標	<input type="radio"/> 共同施設の設置・共同事業・転貸資金に対する債務保証枠を需要予測に基づき、平成23年度における債務保証総枠＝57億円を目指す。
目標達成度の評価	—
基金の保有割合	[記載例：貸付事業を想定] <input type="radio"/> 算出した保有割合は、1.2であった。算出に用いた方式及び数値については、以下の通りである。
基金の保有割合の算出	(算出に用いた方式) 保有割合 =直近年度末の基金額×債務保証枠限度額の倍率÷(債務保証枠残高+債務保証見込額+債務保証準備金+事業・管理費) =70.86億円÷(42.87億円+14.13億円+1.36億円)=1.2 (算出に用いた数値) 直近年度末の基金額：平成19年度末の基金額：70.86億円 債務保証残高：42.87億円 債務保証枠見込額：14.13億円 事業・管理費：1.36億円
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
その他	